

■みんなでかんさつ隊 定例観察会 「バッタと遊ぼう！」

日時／2019年9月15日(日) 10:00～12:20

場所／長柄橋南詰 淀川河川公園 天候／晴れ

スタッフ／5名

参加者／大人8、子供10名 合計18名

観察内容／33度を超す暑さとなり、長柄橋の下の日陰に荷物を置き、その周辺でバッタを探すことにしました。ところが、荷物を置いたすぐそばで、スタッフがアライグマの足跡(右写真)を発見しました。



この河川敷には狭い範囲で様々な環境が見られます。背の高い草むら、野球グラウンド周囲の背の低い草むら、道路近くの裸地に近い草むら、堤防に上がる階段はコンクリートでできています。参加者の皆さんにはバッタを採集しながら、どんなところで、どんなバッタが捕れたかを観察してもらいました。

観察結果ですが、ショウリウウバッタは背の高い草むらに、トノサマバッタ、オンブバッタ、アカハネオンブバッタ、ヒシバッタは背の低い草むらにいました。キリギリスは盛んに鳴いていましたが、採れませんでした。裸地に近い環境には、マダラバッタやクルマバッタモドキがいました。階段にはイボバッタがいました。バッタ以外には、コバネイ



ナゴ、ツユムシ、ホシササキリ(左写真はホシササキリの幼虫)、チョウセンカマキリを見つけました。頑張っとうすバキトンボを捕まえた子供もいました。またヤブガラシの花には、ヤマトシジミ、ツバメシジミ、ベニシジミ、キタキチョウ、ツマグロヒョウモン、アオスジアゲハ、セイヨウミツバチ、アシナガバチspが来ていました。ヤブガラシの花の蜜も参加者の方に味わっていただきました。

このほか、キマダラセセリ、モンシロチョウ、オオモンツチバチやクロベンケイガニ(死体)も見られました。皆さんに楽しんでいただけた観察会になったと思います。



なお、本報告書の写真の一部は参加者の方から頂いたものです。ご提供ありがとうございました。